

# 公共交通担当の仕事の進め方について

国土交通省 東北運輸局  
交通政策部 交通企画課



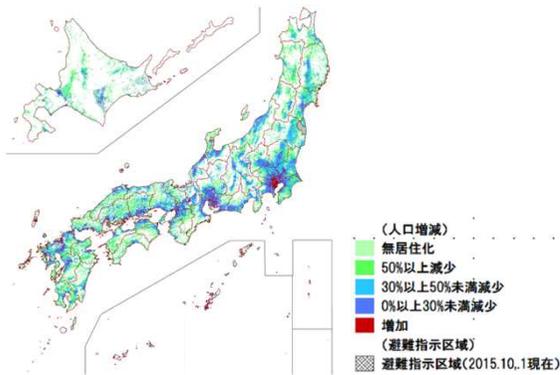
東北運輸局マスコット  
とうほくろっ犬

# 地域の公共交通を取り巻く環境

- 我が国の人口は、**2050年には全国の居住地域の約半数で50%以上減少**との予測。
- 近隣の中小店舗の減少、病院の統廃合・移転、学校の統廃合等により、**買い物、通院・通学など日常生活における「移動」の問題が深刻化**。
- パート勤務なども含め共働き世帯比率が高まったこともあり、高齢者の通院や児童の通学・習い事などに関して、**家族による送迎の負担も増大**。
- 高齢ドライバーによる自動車事故に関する関心が高まり、**運転免許の自主返納の動きが進展**する一方、**自主返納後の移動手段に対する不安の声や、自主返納をためらう声も**。
- **都市圏内や地域間の交通については、インバウンドの急速な回復やライフスタイルの変化**（多様な働き方やQOL重視等）を踏まえた新たな対応の必要性。

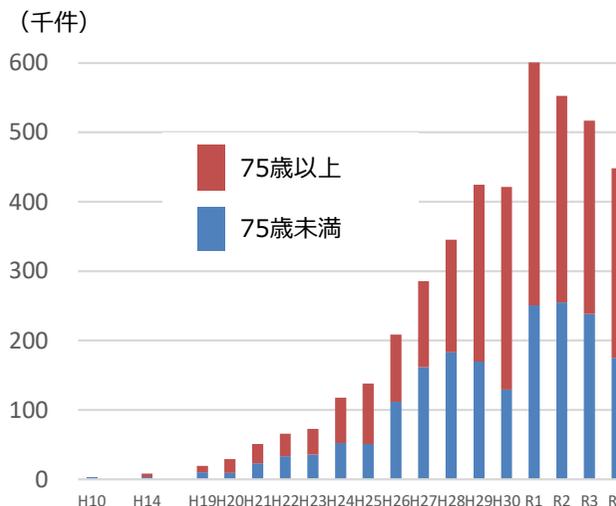
## 将来の人口増減状況

2050年には全国の約半数の有人メッシュで人口が50%以上減少（2015年対比）



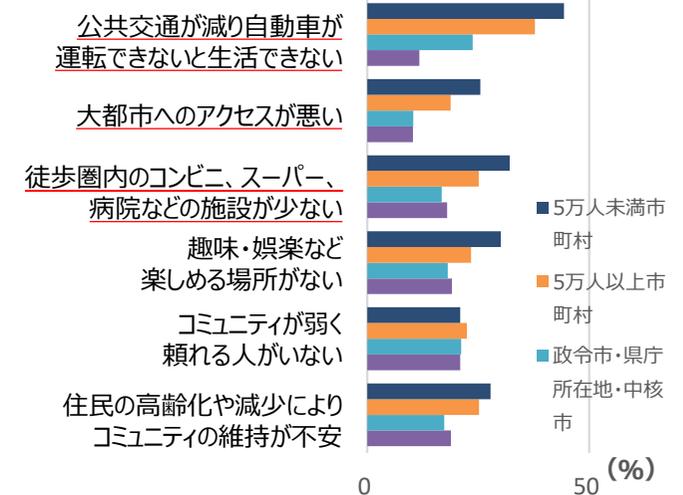
（出典）総務省「平成27年国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）」等をもとに国土交通省作成。

## 免許返納数の推移



（出典）警察庁公開資料より、国土交通省総合政策局作成

## 居住地域に対する不安（地域別）



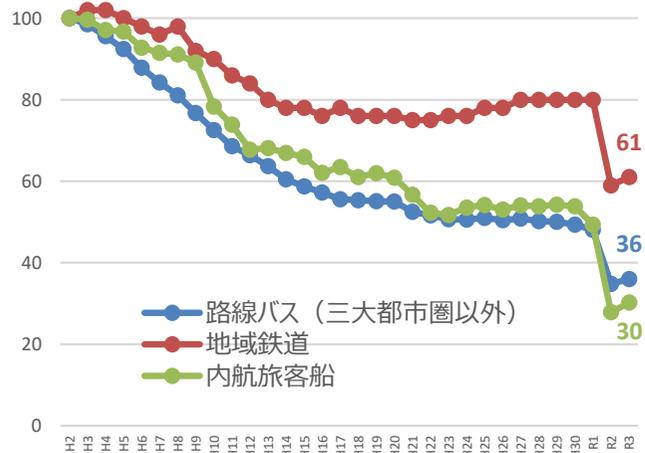
（出典）国土交通省「平成29年度国民意識調査」

# 公共交通事業者の現状

- **長期的な利用者の減少、コロナの影響による急激な落ち込み**もあり、公共交通事業者の経営環境は悪化。コロナ後も利用者数がコロナ以前の水準までには回復していない状況。
- 路線バスや地域鉄道について、多くの事業者が赤字となっており、回復の見通しが厳しいことから、**今後の安定的な公共交通サービスの提供に課題**。
- 自動車（バス・タクシー）の運転業務の賃金水準は低く、**人手不足が深刻化**（有効求人倍率は全職業平均の2倍程度の水準で推移）。人手不足を要因とする路線バスの休廃止などの動きが拡大していくおそれ。
- 交通分野において、多くの事業者でキャッシュレス決済対応や運行管理、車両・設備管理、労務管理等について、**DXの取組に遅れ**。

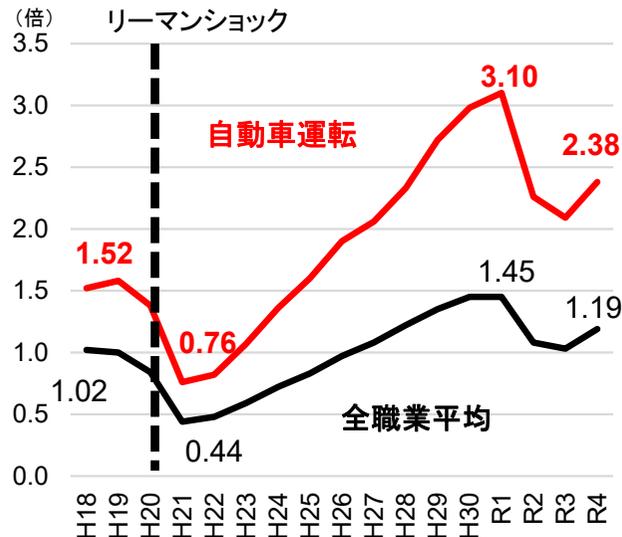
## 路線バス、地域鉄道、内航旅客船の利用者数

H2=100とした場合の推移



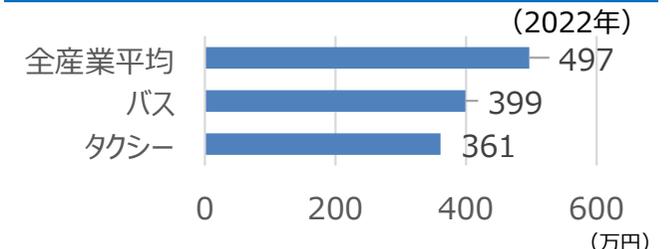
(出典)「自動車輸送統計年報」、「鉄道統計年報」、「船舶運航事業者等の提出する定期報告書に関する省令」に基づく国土交通省海事局内航課調査より国土交通省作成

## 自動車運転業の人手不足



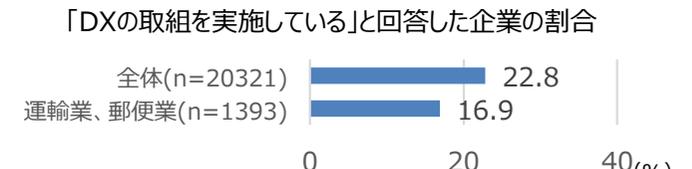
(出典) 厚生労働省「一般職業紹介状況」より国土交通省作成

## 自動車運転者の賃金水準



(出典) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」から国土交通省推計

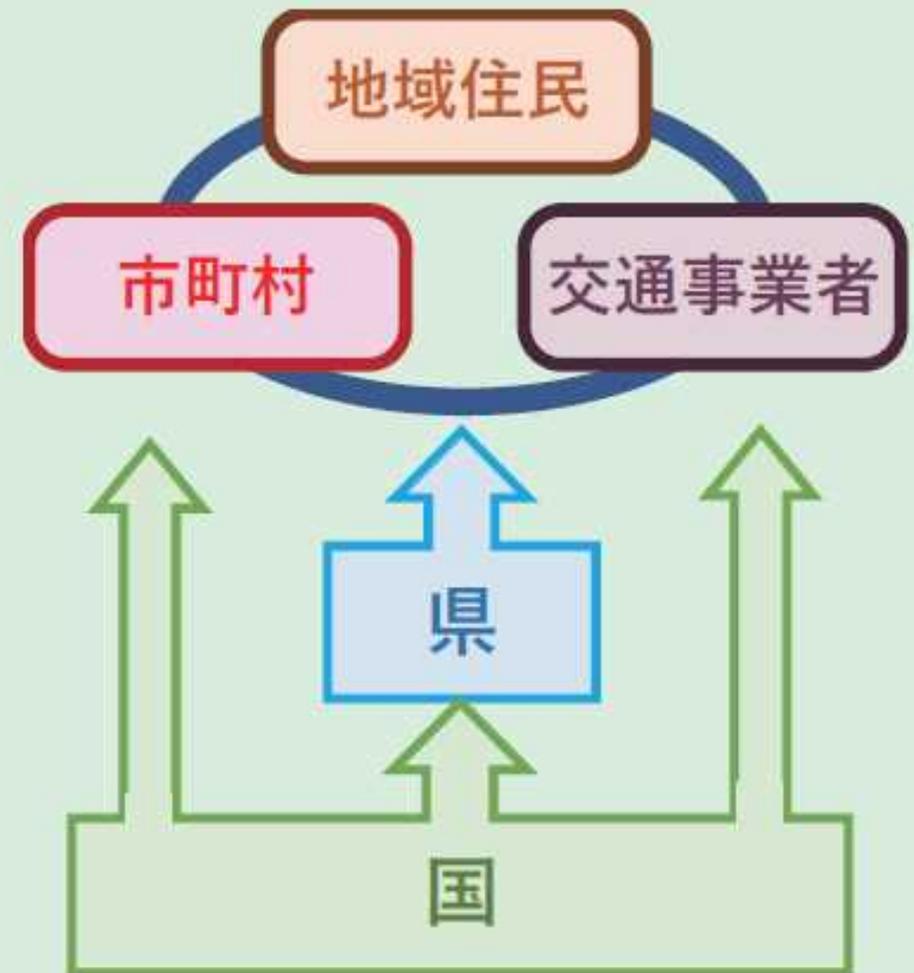
## 産業別のDX取組状況



(出典) 総務省(2021)「デジタル・トランスフォーメーションによる経済へのインパクトに関する調査研究」から国土交通省作成

## ◆ 関係主体の役割分担

- 地域住民** : 地域公共交通の確保・維持を自らの課題として認識し積極参画
- 市町村** : 地域公共交通の確保・維持に向けた主導的活動・リーダーシップ
- 交通事業者** : 既存サービスの拡充と交通事業のプロフェッショナルとしての助言・協働
- 県** : 市町村の取組への積極参画・調整・支援（単一市町村では解決できない課題への対応）
- 国** : 地域公共交通の確保・維持に向けたバックアップ（市町村・県等が取り組みやすい環境づくり・支援）



**地域の主体的な取組**等によって「**地域旅客運送サービスの持続可能な確保に資する地域公共交通の活性化及び再生**」を推進するため、**地域公共交通計画の作成やこれに基づき実施する事業等**について定める。(平成19年制定)

## 地域公共交通計画

「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする**地域公共交通のマスタープラン**

- ・ **全ての地方公共団体**に対して**作成の努力義務** ※計画作成数：892件（2023年10月末時点）
- ・ 地方公共団体が、地域の関係者を構成員として組織する「**法定協議会**」において協議を行い、地域公共交通計画を作成

## 地域公共交通特定事業

地域の実情に応じた取組の実施を円滑化するため、**地域公共交通計画に盛り込む**ことができる法定事業

- |  |  |  |
|--|--|--|
| ◇ <b>軌道運送高度化事業</b><br>LRT (Light Rail Transit) の整備 | ◇ <b>道路運送高度化事業</b><br>BRT整備、AIオンデマンド、キャッシュレス決済<br>EVバスの導入等 | ◇ <b>鉄道事業再構築事業</b><br>鉄道の上下分離等                     |
| ◇ <b>地域旅客運送サービス継続事業</b><br>公募を通じた廃止予定路線の交通の維持      | ◇ <b>貨客運送効率化事業</b><br>貨客混載の導入                              | ◇ <b>地域公共交通利便増進事業</b><br>路線、ダイヤ、運賃等の見直しによるサービス改善 等 |



## 実施計画

- ・ 個々の**特定事業**について、地方公共団体・事業者が実施計画を作成
- ・ 実施計画について**国土交通大臣の認定**を受けた場合、**予算上の措置**（地域公共交通確保維持改善事業等）や**法律上のワンストップ特例**（許認可手続の一元化）などの特例措置

# 「地域公共交通計画」作成のメリット

## ◆地域公共交通政策の「憲法」

→ 地域の旅客運送サービスの持続的提供のための**“法定の”宣言文**。行政のリーダーシップによる継続的な政策展開が可能に

## ◆まちづくり施策や観光施策との連携強化

→ 地域交通は**まちづくり**や**観光**など、**地域の社会・経済活動の基盤**。交通施策の効果は、関係分野（医療・福祉、商業、教育、観光・・・）にも広く波及

## ◆関係者間の連携強化

→ **行政・交通事業者・地域団体**など各主体の**アクションプラン**を立てることで連携強化し、**新たな問題を解決するための協調行動**も可能に

## ◆交通機関同士の役割分担の明確化

→ 計画の作成をきっかけに、**鉄道、バス、タクシー等の事業者間の連携も促進**。事業者間協働が不可欠な**MaaS等の導入**も容易に

## ◆公共交通政策の継続性

→ 地方自治体の**担当者は数年で異動**。計画により**政策の継続性が確保**され、各主体で為すべきことが引き継がれるため、**異動に伴う取組の減速を回避**

→ 計画に目標とそのPDCAが位置付けられることで**モニタリング機能**が働く。**突発的な利用者減少や路線廃止などを早期に察知し、対応を検討**することが可能

## 地域旅客運送サービス

### 公共交通機関



鉄軌道



路線バス



旅客船



コミュニティバス



デマンド交通



乗用タクシー



自家用有償旅客運送



福祉輸送、スクールバス、病院・商業施設等の送迎サービスなど

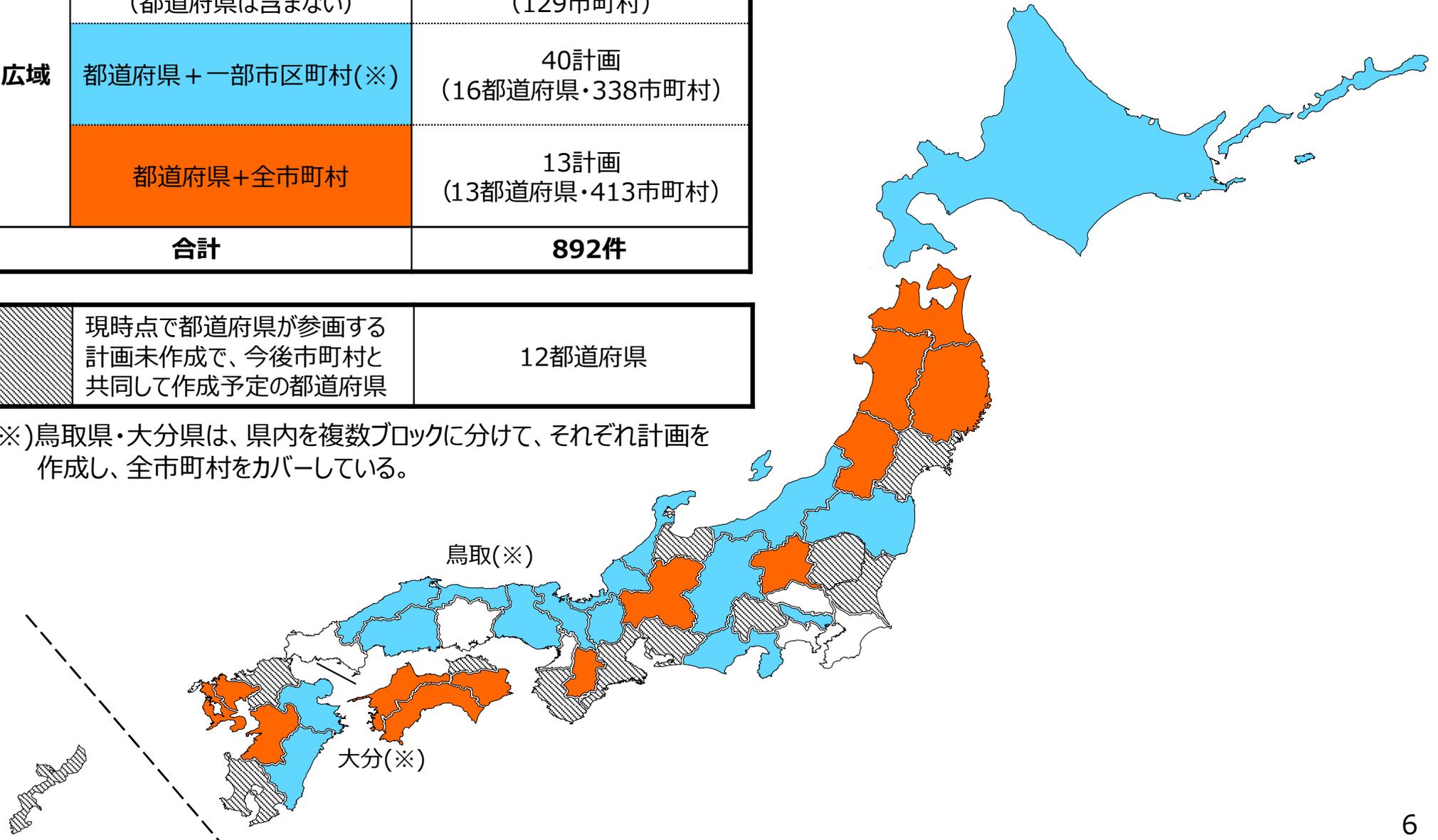
計画に基づく取組を、**国も財政面・ノウハウ面で支援します！**

## 地域公共交通計画の作成主体の内訳 (R5年10月時点の作成件数は892件)

単独	単独市区町村	806計画 (806市町村)
	複数市町村 (都道府県は含まない)	33計画 (129市町村)
広域	都道府県+一部市区町村(※)	40計画 (16都道府県・338市町村)
	都道府県+全市町村	13計画 (13都道府県・413市町村)
合計		892件

	現時点で都道府県が参画する計画未作成で、今後市町村と共同して作成予定の都道府県	12都道府県
--	---	--------

(※)鳥取県・大分県は、県内を複数ブロックに分けて、それぞれ計画を作成し、全市町村をカバーしている。



# 東北における地域公共交通計画(旧:地域公共交通網形成計画)等の策定状況

東北では、令和6年4月16日時点で、106件の地域公共交通計画が作成され、6件の地域公共交通利便増進実施計画が認定。

県	市町村	県	市町村	県	市町村	県	市町村	県	市町村						
青森県	青森県	岩手県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	秋田県	福島県	福島県						
	青森市		盛岡市		名取市		秋田市		会津圏域(福島県、会津若松市、喜多方市、会津坂下町、湯川村、柳津町、会津美里町)						
	弘前市		宮古市		石巻市		大館市		福島避難地域(福島県、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、福島市、いわき市)						
	八戸圏域(八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)		花巻市		気仙沼市		湯沢市			福島市					
			北上市		栗原市		由利本荘市				伊達市				
	鯉ヶ沢町		釜石市		大崎市		潟上市					会津若松市			
	三沢市		八幡平市		利府町		大仙市						郡山市		
	平川市		陸前高田市		南三陸町		北秋田市							白河市	
	黒石市		久慈市		女川町		にかほ市								喜多方市
	下北地域(むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村)		滝沢市		白石市		男鹿市								
			一関市	蔵王町	横手市	二本松市									
	平内町		二戸市	阿武隈急行線地域(宮城県、角田市、丸森町、柴田町、福島県、福島市、伊達市)	能代市		本宮市								
	深浦町		大船渡市		鹿角市				田村市						
	十和田市		奥州市	山形県 + 県内全市町村	仙北市					埴町					
	外ヶ浜町		三陸鉄道沿線地域(宮古市、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、洋野町、陸前高田市、岩手県)		三種町						石川町				
	中泊町				美郷町						楢葉町				
	五所川原市				南秋地域(五城目町、八郎潟町、大潟村)						会津美里町				
大鰐町	藤里町	南会津町													
今別町	小坂町	西郷村													
	岩泉町	山形県			山形県 + 県内全市町村			玉川村							
	岩手町				山形市	大玉村									
	矢巾町				鶴岡市	北塩原村									
	大槌町				酒田市	鮫川村									
	山田町			米沢市	いわき市										
	雫石町		西川町	三春町											
	金ヶ崎町			矢吹町											
	紫波町			小野町											
	田野畑村			富岡町											
	西和賀町														

令和6年4月16日時点

■ 地域公共交通利便増進実施計画(旧:地域公共交通再編実施計画)の策定自治体

※山形県については、長井市版として策定

※件数については、計画期間が終了しているものを除く

# 地域公共交通特定事業

地域の主体的な取組等によって「地域旅客運送サービスの持続可能な確保に資する地域公共交通の活性化及び再生」を推進するため、地域公共交通計画の作成やこれに基づき実施する事業等について定める。（平成19年制定）

## 地域公共交通計画

「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする地域公共交通のマスタープラン

- ・ **全ての地方公共団体**に対して**作成の努力義務** ※計画作成数：892件（2023年10月末時点）
- ・ 地方公共団体が、地域の関係者を構成員として組織する「**法定協議会**」において協議を行い、地域公共交通計画を作成

## 地域公共交通特定事業

地域の実情に応じた取組の実施を円滑化するため、地域公共交通計画に盛り込むことができる法定事業

- |  |  |  |
|--|--|--|
| ◇ <b>軌道運送高度化事業</b><br>LRT（Light Rail Transit）の整備 | ◇ <b>道路運送高度化事業</b><br>BRT整備、AIオンデマンド、キャッシュレス決済<br>EVバスの導入等 | ◇ <b>鉄道事業再構築事業</b><br>鉄道の上下分離等                     |
| ◇ <b>地域旅客運送サービス継続事業</b><br>公募を通じた廃止予定路線の交通の維持    | ◇ <b>貨客運送効率化事業</b><br>貨客混載の導入                              | ◇ <b>地域公共交通利便増進事業</b><br>路線、ダイヤ、運賃等の見直しによるサービス改善 等 |



## 実施計画

- ・ 個々の**特定事業**について、地方公共団体・事業者が実施計画を作成
- ・ 実施計画について**国土交通大臣の認定**を受けた場合、**予算上の措置**（地域公共交通確保維持改善事業等）や**法律上のワンストップ特例**（許認可手続の一元化）などの特例措置

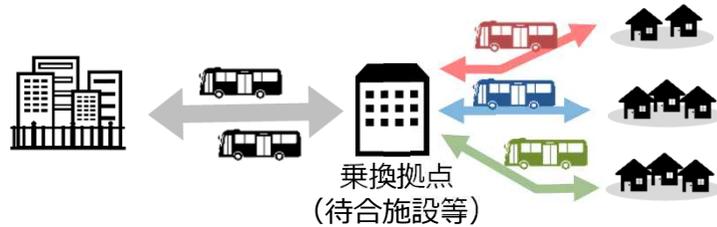
## 事業内容

地方公共団体が公共交通事業者等と連携し、地域公共交通の利用者の利便の増進を図るために行う以下の事業

### (1) 地域における路線ネットワークの構築

地域の需要に応じた地域公共交通網の整備

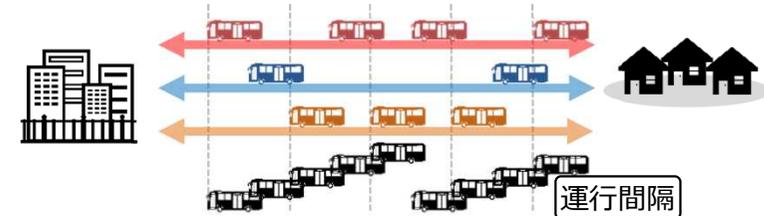
- ① 路線等の編成の変更
- ② 他のモードへの転換
- ③ 自家用有償旅客運送の導入等



### (2) 運賃・ダイヤ等の改善

利用者が利用しやすい運賃・ダイヤの設定等

- ① 運賃・料金の設定 (定額乗り放題運賃、通し運賃等)
- ② 運行回数・ダイヤの設定 (等間隔運行、パターンダイヤ等)
- ③ 共通乗車船券の発行



※ これらと併せて行う利便を増進するための措置 (交通結節施設における乗降場の改善、乗継ぎに関する分かりやすい情報提供、ICカード等の導入等) も対象

## 実施計画の認定

- 地方公共団体は、地域公共交通計画に即して、具体的な事業の実施計画を作成し、国土交通大臣の認定を受けることができる。

(※実施計画の作成に当たって、関係する公共交通事業者等の同意を取得。)

- 認定を受けて行う事業について、予算・法律上の措置により実施を促進。

#### 【予算上の措置】

地域公共交通確保維持改善事業 (※)、社会資本整備総合交付金による支援 等  
 ⇒ **必要な運行経費** (幹線・フィーダー)、**ハード整備** (鉄道施設・バス施設) 等重点的に支援

#### 【法律上の特例】

許認可手続の一元化 (ワンストップ特例)、計画区域内での乗合バスの新規参入等の審査の特例 等

### 実施計画の記載事項

- 事業実施区域
- 事業の内容・実施主体
- 地方公共団体による支援の内容
- 事業の実施期間
- 事業の実施に必要な資金の額・調達方法
- 事業の効果

等

# (参考)宮古市地域公共交通利便増進実施計画(概要)

- 田老地区を運行する広域バス路線ネットワークについて、**利用状況に応じた重複区間の分割・集約と新たな乗継拠点（道の駅）での地域バス（コミュニティバス）との接続強化**により、運行の効率化と利便性向上を図る。（事業①）
- 公共交通空白地において、**地域主体の自家用有償旅客運送の新規導入と地域間幹線系統との接続**により利便性向上を図る。（事業②）

## 事業の内容

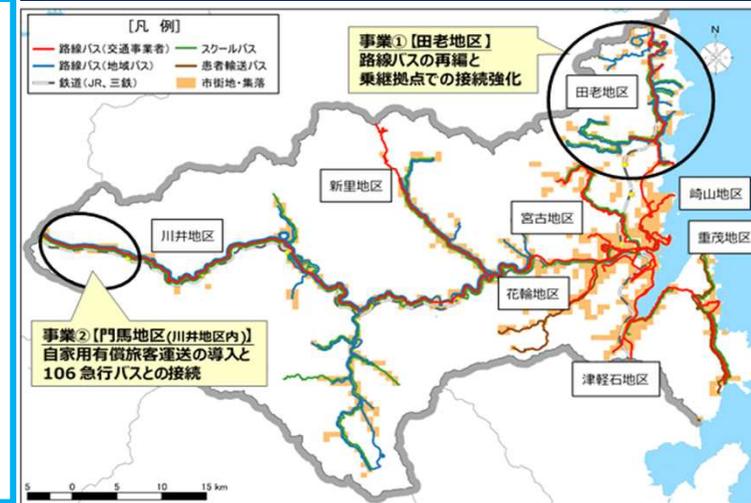
### 事業①（田老地区）

- 岩泉町と接続する長大路線の小本線について、区間により利用状況に大きな差異があるため、「道の駅たろう」を起点に路線を分割し、利用状況に応じた便数の設定により効率化を図る。
- 「宮古駅前～三王三丁目」の区間については、3路線（田老線2路線及び小本線）が並行しており非効率な運行となっていたことから、路線を田老線2路線に集約し効率化を図る。
- 「道の駅たろう」を乗継拠点として設定し、再編する路線バスと市が運営するコミュニティバス（田老地域バス）との接続を強化する。

### 事業②（門馬地区）

- 公共交通空白地域における無償による共助送迎の実証を踏まえ、地域住民が運行主体となる自家用有償旅客運送（門馬地域共助型交通）を新規導入し、持続的な地域内交通の構築を図る。
- 「黒沢バス停」を乗継拠点として設定し、地域内交通と106急行バス（幹線）を接続させる。

## 事業を実施する地域



## 事業の効果

### 事業①（田老地区）

- 路線再編により運行の効率性が向上することで、持続的な運行を確保できる。
- 新たな乗継拠点を設定することで、路線バスと地域バスの乗継ぎが便利になり、田老地区内と宮古市中心部の間の交通の利便性が向上する。

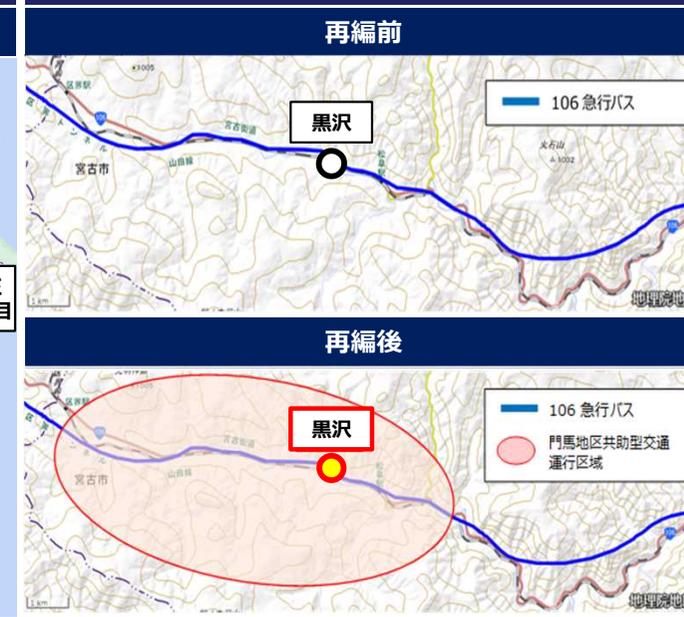
### 事業②（門馬地区）

- 新たに自家用有償旅客運送を導入することで地域内の持続的な移動手段を確保できる。
- 乗継拠点で106急行バスに接続することで、門馬地区内と宮古市中心部の移動の利便性が向上する。

## 事業①田老地区再編



## 事業②門馬地区再編



- 作成自治体 宮古市
- 事業実施区域 宮古市全域
- 事業実施予定期間 R6年3月～R12年3月

## 概要

地域公共交通の維持が困難と見込まれる場合、**地方公共団体による公募**により、**新たなサービス提供者を選定し**、地域における**地域旅客運送サービスの継続を図る事業**

## 事業の流れ

地方公共団体が、路線バス等の維持が困難な状況を把握（乗合バス事業者等からの相談・情報提供等）

地方公共団体が、**法定協議会**において、既存の事業者を含めた**関係者と協議**

**地域公共交通計画**に地域旅客運送サービス継続事業を位置付け

事業要件等を定めた**実施方針を策定し**、**公募により新たな事業主体を選定**

地方公共団体が、新たな事業主体と連携して、**地域旅客運送サービス継続実施計画を作成**

**実施計画を国土交通大臣が認定**  
(認定を受けた実施計画に基づき新たな運送実施)

## 実施方針に定めるメニュー例

○以下の①～⑤のメニューを検討し、必要に応じて⑥を組み合わせ。

① 乗合バス事業者など他の交通事業者による継続（縮小・変更含む）



② コミュニティバスによる継続



③ デマンド交通（タクシー車両による乗合運送（区域運行））による継続



④ タクシー（乗用事業）による継続



⑤ 自家用有償旅客運送による継続



①～⑤に加え、福祉輸送、スクールバス、  
⑥ 病院や商業施設等への送迎サービス等の積極的活用



- 北海道岩見沢市では、**サービス継続事業(地域内フィーダー系統)**として、**従来のバス路線についてダウンサイジングを実施**。令和4年度から運行を行っている。

## 対象とするエリア



対象となる路線は、昭和60年の国鉄万字線廃止後、**中心市街地と東部丘陵地域を結ぶ唯一の公共交通機関**となっており、通学や通勤、通院や買い物など、**人口減少と高齢化が進む地域にとって、欠くことのできない移動手段**となっている。

※岩見沢市地域公共交通計画より抜粋

＜選定方法＞  
公募型プロポーザル方式

＜公募の期間＞  
令和3年9月14日～令和3年9月24日

＜実施予定期間＞  
令和4年4月1日～令和8年3月31日

## 岩見沢市東部丘陵地域旅客運送サービス継続事業実施計画

従前事業者  
継続事業者

北海道中央バス株式会社  
日の出交通株式会社(ダウンサイジング)

継続対象

路線縮小区間「岩見沢駅～毛陽交流センター」  
(キロ程：19.7km)

### 継続対象路線

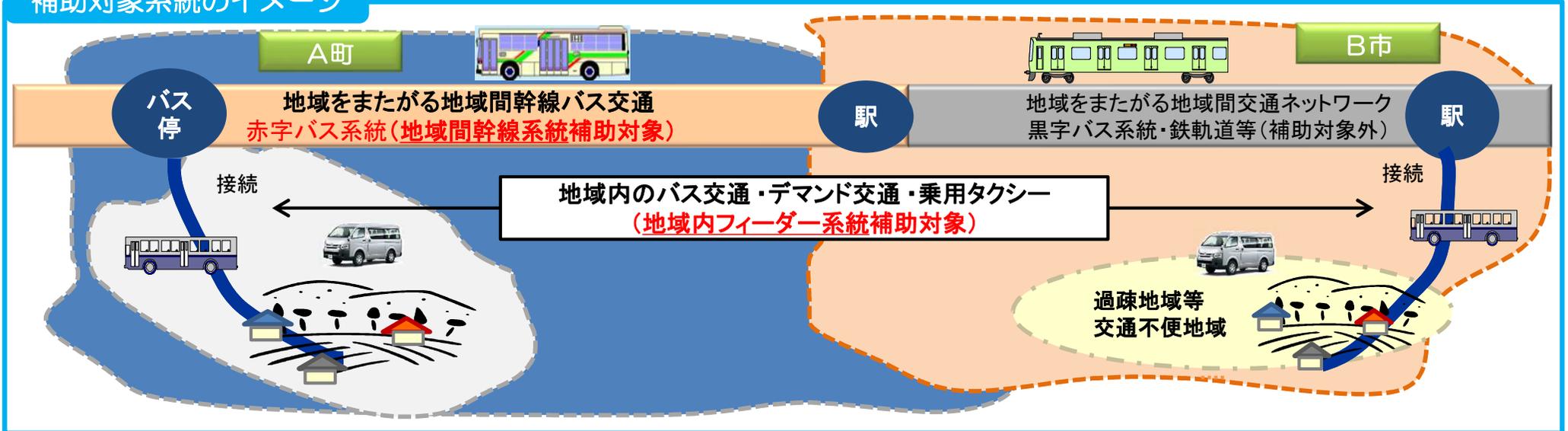


- 赤路線…ワゴンタイプ車両(新規)による継続
- 青路線…路線バス(既存)による継続
- 黄区域…デマンド交通(既存)による継続

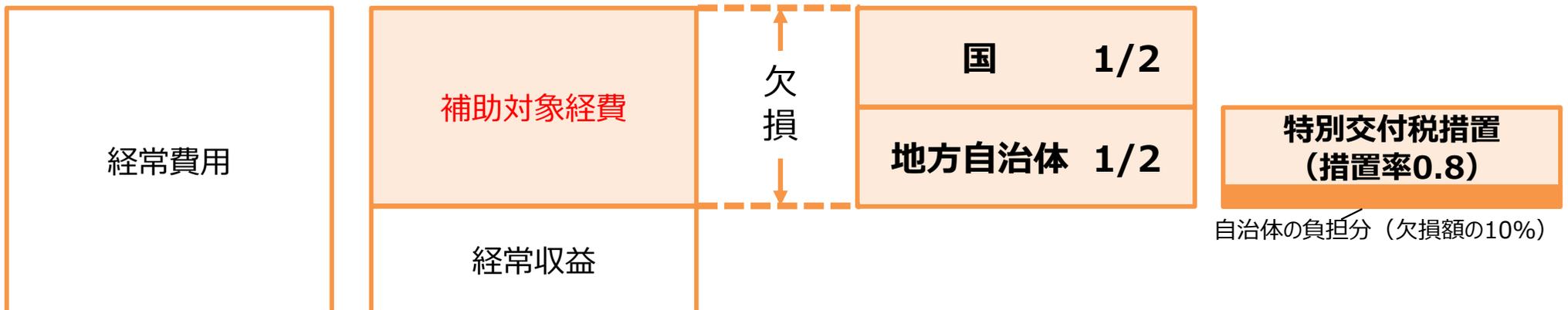
- 乗合事業者による路線定期運行の継続。
- 地域の人口規模や利用状況等を踏まえ、**プティバス型車両(乗車定員10人以下)による運行開始。**
- 路線やダイヤについては従前程度を基本としているが、運行経費などを踏まえ、継続事業者や地域と協議して決定。  
(なお、運行開始後も利用状況を踏まえて随時見直す予定。)

地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、「地域公共交通計画」に基づいて運行する  
 ①地域間交通ネットワークを形成する**地域間幹線系統**、②地域間交通ネットワークと接続する**地域内フィーダー系統**  
 (地域内のバス交通・デマンド交通等) の運行について支援

補助対象系統のイメージ



補助対象経費のイメージ (協調補助を行う場合)



# (参考)地域公共交通に関する取組等

## ■ 地域公共交通に関するセミナー・シンポジウム等の開催

### ・「おでかけ交通博」の開催

※地域における「おでかけの足」について考える契機として、平成26年度より、東北運輸局主催で福島大学や開催自治体と協力し開催。令和5年度は10月27日・28日に盛岡市で開催。自治体や有識者によるパネルディスカッションや、ポスター形式での取組発表等を実施。

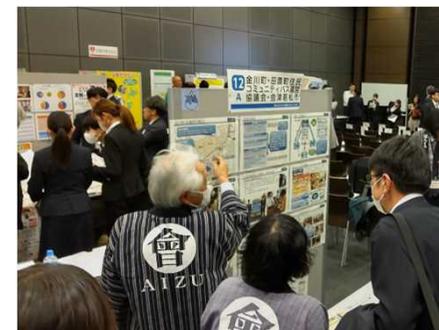
### ・その他、地方公共団体等が主催するセミナー等での説明等を実施。

▼「第8回おでかけ交通博2023inもりおか」の様子



## ■ 地域公共交通に関する研修の実施

### ・年3回、国土交通省柏研修センターにおいて地域公共交通に関する研修を実施（オンラインも併用）。



## ■ 人材の紹介

### ・地域公共交通東北仕事人制度（平成26年3月創設）

※地域公共交通への熱意とノウハウを有した学識者、NPO、自治体職員等の人材ネットワーク

## ■ 計画作成の手引き・事例集等

### ・地域公共交通計画等の作成に関する手引きや、計画作成に関する事例集を策定・公表

▼地域公共交通計画等の作成と運用の手引き



## ■ 優良な取組を対象とした国土交通大臣表彰の実施

### ・地域公共交通に関して模範的な取組を行った団体を表彰

※令和5年度は福島県会津若松市・「NPO法人みんなと湊まちづくりネットワーク」の取組（広域的なネットワーク再編と地域内交通「みなとバス」の導入・運営）が受賞

※令和4年度は秋田県三種町の「ふれあいバス」「巡回バス」の取組が受賞

※令和3年度は沖郷地区地域公共交通運行協議会の「おきタク」の取組が受賞

「地域公共交通計画」作成・取組事例集▲

## 1 担当だけでは対応できない・・・

✓ 『地域住民、企業・団体等』との関係をつくる

### <関係をつくるアプローチの方法例>

- ✓ 地域の代表者（自治会長、町内会長、企業の連合組織代表など）に相談する
- ✓ 地域が開催している会合に参加する
- ✓ 交通以外の業務を兼務している場合は、その関係での付き合いを活かす 等

✓ 『交通事業者』との関係をつくる

✓ 『庁内』で交通が関係する観光や福祉等の部署とも協力する

✓ 『身近な専門家』に相談する

- 近隣市町村の担当者、学識経験者、コンサルタント等
- 「地域公共交通東北仕事人」

✓ 『県』 「支局・運輸局」に相談する